

岐阜県農業法人協会主催

アグリマネジメントカフェ 2021(オンライン)

農業法人の経営者、企業的経営を目指す農業者などを対象に、経営のヒントとなる情報を提供するとともに、経営者同士、経営者と関係機関・企業との交流を通し、経営発展のきっかけを提供することを目的に開催します。
コロナ前は、おいしいお茶を飲みながらリラックスした雰囲気で開催していました。
今回は初のオンラインですが、お手元に飲み物を用意して、気軽に参加ください。

12/22
13:00~
オンライン
(Zoom)

講演1

「ウイズ・アフターコロナの
ローカルビジネスのチャンス」

(株)ONE・GLOCAL

代表取締役 鎌田 由美子 氏

講演2

「農業経営に対する考え方
～ICTによる合理化と有機戦略～」

茨城県つくば市

(株)ふしちやん

代表取締役 伏田 直弘 氏

日時:令和3年12月22日(水) 13:00~16:00

方法:オンライン(Zoom)

対象者:農業経営者、経営体構成員・従業員、企業関係者、関係機関職員等100名

参加費:無料

申込み:参加申込書を記入の上、下記までお申込み下さい。参加用のZoomURL、ID、パスワードを返送します。

申込締切:12月20日(月)

主催:岐阜県農業法人協会

共催:JA岐阜中央会、JA岐阜信連、JA全農岐阜、農林中央金庫

後援:一般社団法人岐阜県農業会議

お問合せ

岐阜県農業法人協会(事務局:一般社団法人岐阜県農業会議 担当:堀口・松浦)
〒500-8384 岐阜市蕨田南5-14-12 県シツタツク庁舎
TEL:058-268-2527 FAX:058-273-6177

講師紹介



(株)ONE・GLOCAL 代表取締役 鎌田 由美子 氏

茨城県出身。1989年JR東日本入社。2001年エキナカビジネスを手がけ、2005年「ecute」を運営するJR東日本ステーションリテリング代表取締役社長に就任。その後、本社事業創造本部で地域再発見PTを立ち上げ、青森「A-FACTORY」や地産品ショップ「のもの」等、地産品の販路拡大や農産品の加工に取り組む。2015年カルビー上級執行役員。2019年魅力ある素材の発掘や加工を通じ、地域デザインの視点から地元と共創した事業に取り組むべく、ONE・GLOCALをスタート。2020年ロンドンのRCA (Royal College of Art) に留学。社外取締役や国、行政、NHKの各種委員、茨城大使、元気青森応援隊、筑西ふるさと大使など地域にも深く関わる。著書に「『よそもの』が日本を変える」(日経BP社)などがある。

(株)ふしちゃん 代表取締役 伏田 直弘 氏

1978年生まれの43歳。九州大学大学院卒(農業経営学修士)、外食企業で農業参入プロジェクトに参加後、農林漁業金融公庫を経て茨城県つくば市で2015年就農。2019年に法人化し、施設49棟、露地70アールの規模で、有機JAS認証の小松菜や水菜などを社員2名、パート16名で生産する。ICT活用による合理化と有機による高付加価値を進め、ハウス年間9回転で高品質な葉物野菜を生産する。19年から茨城県のプロバスケットボールチームやラジオ局番組スポンサーになるなど異業種とも積極的にコラボ中。



スケジュール

12:30~	Zoomミーティングの入室開始
13:00	開会
13:10~14:10	講演①「ウィズ・アフターコロナのローカルビジネスのチャンス」 (株)ONE・GLOCAL 代表取締役 鎌田 由美子 氏
14:10~14:30	JAグループからの情報提供
14:30~14:40	休憩
14:40~15:40	講演②「農業経営に対する考え方～ICTによる合理化と有機戦略～」 (株)ふしちゃん 代表取締役 伏田 直弘 氏
15:40~16:00	交流
16:00	閉会

農業法人協会事務局 行【FAX: 058-273-6177】

アグリマネジメントカフェ2021(オンライン) 参加申込書

※暴力団・暴力関係企業等の反社会的勢力でないこと、反社会的勢力と共生関係・社会的に非難されるべき関係にないことを表明・確約したうえで申込みます。

法人名・所属 _____

役職・氏名 参加者① _____ 参加者② _____ 参加者③ _____

メールアドレス _____

※申込期限12月20日(月)

※今回報告いただく個人情報は、本イベントにおいて当日配布予定の参加者名簿及びイベントの進行に使用し、

それ以外の目的には使用しません。

※このページを、そのままFAXしてください。

Webフォーム
での申し込み
はこちら→

